# 主な補正内容

## 1. 耐震安全性に関する規定の改訂に伴う補正

- (1) 地盤・地震動に係る記載の変更
  - ① 地 盤

地質・地質構造に関する評価等に係る記載の適正化を図った。

② 地震動

基準地震動 $S_1$ が基準地震動 $S_8$ となったことを踏まえ、基準地震動 $S_8$ 策定に係る記載変更を行った。

#### (2) 耐震設計に係る記載の変更

耐震クラスがAクラスからSクラスへ変更になったこと、基準地震動 $S_1$ が基準地震動  $S_2$ となったことを踏まえ、耐震重要度分類及び耐震評価法に係る記載を変更した。

#### 2. 工事計画等の変更

工事計画については、平成 19 年 4 月着工、平成 24 年 4 月 しゅん工としていたが、これを平成 19 年 10 月着工、平成 24 年 10 月 しゅん工に変更した。

また、工事計画の変更、地盤・地震動、耐震設計等の見直しに関連し、工事費約1,200億円を約1,300億円に変更した。

#### 3. その他

(1)組織改正に伴う記述の変更

昨年6月30日に実施した会社組織の改正(室組織の改正等)に伴い、組織図、加工事業に係る主たる技術者の履歴、在籍技術者数等に関する記述を変更した。

### (2) 記載内容の適正化

社会環境における最新データの反映、計算モデル図の追加等、記載内容 の適正化を図った。

以上